

第2732回 例会

2018.5.10

会長あいさつ



2017-2018年度 藤村 作 会長

週報 No.2082
発行 2018年5月24日
会長 藤村 作
幹事 須田 悦正
副会長 樋口 雅之
副幹事 宇多村海児
編集責任者:公共イメージ向上委員会
委員長 野瀬 将正

ビジターゲスト
米山記念奨学生
鄭 維嘉(てい ゆいか)さん

行事予定
6月7日 卓話 福園健様
(川口モーニングRC)
6月14日 卓話 長澤幸義様
(越谷南RC)
6月19日 卓話 各委員長
「一年を顧みて」
6月28日 最終例会

皆さんこんにちは、本日も例会出席いただきありがとうございます。ゴールデンウィークも終わりいよいよあと2ヶ月となっております。皆さん旅行等行かれた方いらっしゃったでしょうか。私はほぼ毎日子供と過ごしていました。昨年からの下の子が広島カープのファンになったので一日は広島対ヤクルトを神宮まで見に行き、一日は上球場で西武対楽天の2軍の試合を見に行きました。上球場では須田幹事がかき氷を売っていて暑さもあり大変盛況していました。球場の横には先日植樹したバラがあり見に行きましたが私たちが植えたバラはまだまばらでちょっと寂しい感じでした。ボール遊びしていた子供たちの球が当たらないかひやひやして見ていた次第です。そしてその間携帯片手に台南東北の方々を迎える準備におわれていました。休みの間私のLINEに付き合っ頂き準備を進めて頂いた方々有難うございました。皆さんにも須田幹事からFAXが行ったと思いますがそれを基に皆さんにご協力頂くこととなると思いますのでよろしくお願ひします。

また28日の土曜日は鴻巣水曜さんのふれあいウォーキングに参加してきました。上尾からは長沼さんが参加され見事完歩されています。私は12キロにエントリーしましたが途中で鴻巣駅の近くに来たのでそのまま電車に乗ってしまいました。たぶん8キロくらいは歩いたかと思ひます。

先ほどバラの植樹のことを話しましたが、今回37本のバラを植樹しています。これは、財団の補助金を使用して行ったわけですが今回どうして植樹にしたかということをお話したいと思います。今年度のRI会長のイアン・ライズリーさんがみんなで植樹をすることを呼びかけました。その意図は、2つあります。1つ目は「私たちは木から恩恵を受けているからです。二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出し、あらゆる生物に生息地と食糧を提供し、土壌の質を向上し、気候や、私たちの気分も良くし、ほかにさまざまな形で環境改善に貢献しています。もっと木を植える必要があります、すべてのロータリークラブが共に植樹プロジェクトを行えば素晴らしいと思うのです」。2つ目は「ロータリアンの皆さまがアースデー(4月22日)までに木を植えることで、ロータリーではあまり取り上げられない環境問題について

意識を高めてほしいと思ったからです。ロータリーの重点分野には含まれていませんが、現実として環境はロータリーの活動全般に関係しており、無視するわけにはいかない問題です」と話されています。環境問題に目を向け取り組むには、ただその場しのぎの対応をするのではなく、環境悪化を防ぐにはどうすればよいか考えることが大切です。汚染された水の代わりに安全な水を供給すること、衛生プロジェクトを通じて汚染物質をもとから取り除くことでは、どちらがより効果的でしょうか。答えは明らかです。この理論は、私たちのすべての活動に当てはめるべきです。より良く、より健康で、より平和な世界を築くには、その土台となる地球が健康でなければなりません。ということで私たちがロータリーの6つの重点分野を達成するために必要な地球を健康にする一翼を担ったわけです。

本日はPETS報告と地区研修協議会報告です。宜しくお願いします。

例会主題

PETS報告 地区研修・協議会報告

樋口 雅之 会長エレクト

PETS報告と、地区研修・協議会の報告をさせていただきます。

3月9日・10日の2日間、PETS(会長エレクト研修セミナー)が大宮ソニックシティで行われ、出席してきました。形式としては基調講演と、9つのセッションを回ります。次年度RIテーマは「インスピレーションになろう〜BE THE INSPIRATION」です。RI会長は、パハマのEast Nassauロータリークラブに所属するバリ・ラシンさんです。職業分類では病院運営になります。

RIテーマのインスピレーションは、閃きと、気づき、思いつきといった和訳されることが多いですが、この場合のインスピレーションはインスパイア(inspire=活気づけられた、刺激を受けた、感化、啓発、鼓舞)を名詞化して強調している。すなわちロータリーが、活気づけたり、キッカケをつくるような動きをしたいということなんです。

全体講演では大貫ガバナーのお話がまずあり、クラブの活性化のために、会員基盤が大切であるということ、会員増強〜老・若・青の年代のバランス、職業分類のバランスが大切ということです。また財団と米山の寄付者数=寄付者率を上げようということでした。また会員同士の親睦を深めることが、すなわち出席率の向上になるということでした。奉仕プロジェクト以外の委員会は、各クラブで自由に構成していいということでした。

中川次年度ガバナーの地区運営方針は「すべてはクラブ活性化のために〜実り豊かな奉仕を目指して〜」ということ、クラブ活性化がキーワードです。これを踏まえ、田中バスターガバナーからは、最重要課題として会員増強維持、寄付の推進、セミナーや地区大会や国際大会への参加を促進しよう、ということでした。またクラブ戦略計画委員会的なものをぜひ作って、クラブの中長期のビジョンを練ってクラブを活性化させてくださいということでした。

バリ・ラシンRI会長エレクトは、「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を生み出したい」というビジョンを語り、キーワードとして「持続可能な奉仕」と

いう言葉がありました。同じ奉仕活動を毎年するというのではなく、1度行った奉仕活動が複数年にわたって効果を生むことが「持続可能な奉仕」です。例えると、恵まれない飢えた地域に魚をプレゼントして喜んでもらい、食べから単年だけ救うのではなく、魚の釣り方を教えてあげれば、食べれば複数年になく、魚の釣り方からし効果を得られる、ということ。そういう目線で奉仕の企画立案をしましょう、ということでした。

地区補助金1400ドルの申請が4月末に締め切られたのですが、私の方で、上尾剣道連盟のお子さんに防具セットを寄贈しようかと企画しています。お子さんは成長が早いので防具が着れなくなってしまうためです。寄贈するだけで終わってはよくなくて、寄贈したときに剣道指導のお手伝いに行こうかと思っています。

これまでRI会長賞という名称がありましたが、次年度からロータリー賞という名称に変わり、ぜひ全部のクラブがチャレンジしてほしいということでした。

「クラブのサポートと強化」は次の6項目のうち3項目以上の達成。1)会員1名の純増を達成する、2)既存会員と新会員の維持率を維持または改善する、3)女性会員1名の純増を達成する、4)新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーになる、5)会員の職業を調べるために職業分類調査を実施し、地域社会にあたるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する、6)少なくとも60%の会員が、MyROTARYから生年月日を入力する とあります。

また「人道的奉仕の重点化と増加」は次の6項目のうち3項目を達成。1)ロータリー地域社会共同隊を提唱する、2)インターアクトクラブまたはロータリーアクトクラブを提唱または共同提唱する、3)年次基金への会員一人あたりの平均寄附額が少なくとも100米ドルとなる、4)奉仕プロジェクトに関与する会員数を増やす、5)ロータリーのボロアクト撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く、6)ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する とあります。

「公共イメージと認知度の向上」は次の6項目のうち3項目を達成。1)クラブで成功させたプロジェクトの情報(活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など)を「ロータリーショーケース」に投稿する、2)ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する、3)クラブとロータリーの活動を伝えるためにクラブ会員がメディアと話す機会を手配する、4)ロータリー学友のための行事を開催し、ロータリー

でネットワークを広げる機会を紹介する、5)企業、政府団体、非政府団体とのパートナーシップを継続または確立し、プロジェクトで協力する、6)青少年交換学生またはRYLA参加者を派遣する、とあります。

地区の目標としては「100%MyROTARYに登録する」「全クラブがロータリー賞にチャレンジする」「ロータリー賞を公開する」とあります。

なお中川ガバナーエレクトの方針として、「2018-19年度は、ロータリークラブと名の付く例会・会合・事業・行事すべて禁煙にします」とありますのでご協力をお願いいたします。

宇多村 海児 次年度幹事

幹事部では、まず本田地区幹事の基調スピーチで始まりました。次年度の幹事は特にこれをやってくれという話しはなかったのですが、きちんと会務の運営を管理してください、会長を助けることはもちろんですが会長のためにというよりも「会長とともにクラブのために」という幹事であってほしいとスピーチがありました。個人的には各委員長との連携を、より緊密にしながら樋口次年度会長の考えをもとに、なるべくスムーズに簡素に実施できるよう準備をしていきたいと思ひます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

斎藤 修弘 次年度クラブ管理運営委員長

先ほど樋口次年度会長のお話と重複しますが、部会ではクラブ戦略計画委員会を作ってくださいとのことでした。クラブとしての戦略計画では中長期、たとえば3年後、5年後どういうクラブになりたいか戦略計画を作って、ぜひロータリー賞にチャレンジしてほしい、ということでした。またクラブ活性化が重要ということで例会は楽しいからこそ出席していただくのではないかと、例会は学べる要素、役にたつ要素があると出席率が上がるのではないかとアドバイスがありました。出席率の高い会員を称えるとか、他クラブへのメークアップを勧めました。あとはクラブに所属していた過去5年分の学友の名簿(連絡先)を提出してほしい、とのことでした。またMyROTARYへ100%登録してほしい、とのことでした。最後に7月7日(土)に管理運営部門セミナーが開催されます。一年間よろしくお願い致します。

出席率
出席 会員数 37 出席数 22
欠席 欠席数 15 (%) 59.46

前々回確定 欠席数 10
修正割合 72.97 (M-U) 4

武重会員 結婚祝いのお花、ありがとうございました。
富永会員 誕生祝ありがとうございます。後期高齢者です。
齋藤重美会員 老神温泉、日本銘酒100選「水芭蕉」楽しみです。
春日会員 親睦旅行、宜しくお願いいたします。

藤村会長/須田幹事/樋口副会長/宇多村副幹事/岡野会員/大塚信部会員/吉川会員/小林邦彦会員/村岡会員/尾花会員/細野会員/久保田会員/関口会員/長沼会員/斎藤修弘会員/門崎会員/芳賀会員/小田切会員

ふれあい鴻巣ウォーキングに参加してきました!

2018.4.28 於:鴻巣市陸上競技場 当クラブからは藤村会長と長沼会員が参加し、爽やかな汗を流してきました。



2018学年度 ロータリー米山記念奨学生入学式が開催されました!

2018.5.13 於:ラフレさいたま

米山記念奨学生 鄭維嘉さんが、継続生として2018学年度の入学式に出席しました。

去年の入学式とは違う心境で臨んだ鄭さん。1つ目の理由はカウンセラーが樋口会員から大塚崇行会員に変わったことで、2つ目の理由は卒業した先輩が今年度学友の席に座っていることだそうです。

「今年度はチンシンさん、チンホウホウさんと3人で米山奨学生のリーダーとして、他の奨学生たちを支える立場として、1年間頑張っていきたいと思ひます」と力強く抱負を語っていました!



例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 東武パレットホール4F(ボリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

